

FM ANTENNAS

FK5A

(VS-FMW)

FK5AS

(VS-FMWS)
ステンレス製

()はBL型式



優良住宅部品
テレビ共同受信機器

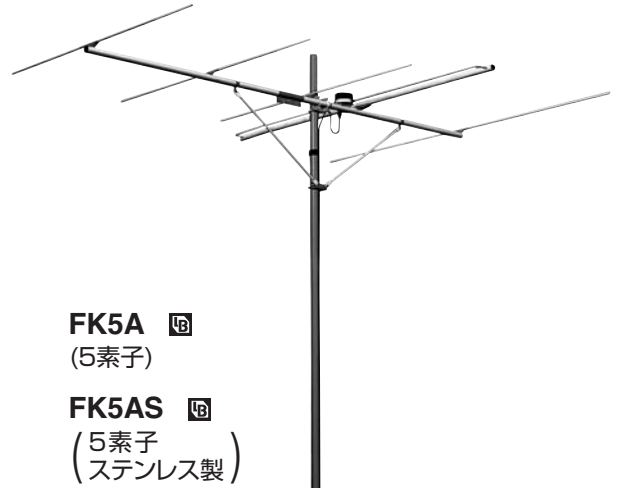
取扱説明書
施工説明書

75Ω用(F型端子)

目次

ページ

安全上のご注意	2
取扱説明書	
特長	3
各部の名称	3
規格表	3
部品規格	3
付属品	3
施工説明書	
組立方法	4
マストへの取付方法	4
F型コネクター(C15FP5、C15FP7)の 取付方法	5
給電部への接続方法	5
保証について	
無償修理規定	6



FK5A 
(5素子)

FK5AS 
(5素子
ステンレス製)

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に、この「取扱説明書・施工説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書・施工説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

BL部品とは



- 一般財団法人ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますから、安心してご利用できます。
- 当社の定める施工説明を逸脱しない方法で据付工事を行い不具合(瑕疵)が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行なった場合、BLマーク証紙の貼付(または刻印など)がされている部品については、同財団のBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BLマーク証紙の貼付(または刻印など)がされている部品については、万一、当社または設置工事施工者による瑕疵保証責任などが行えない場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- BL保険制度については、同財団のホームページ(<http://www.cbl.or.jp/>)をご覧ください。
なお、BL保険制度に関する質問は、同財団(TEL 03-5211-0680)でもお受けいたします。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「安全上のご注意」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。		⊙記号は、禁止の行為を示しています。		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。
--	-----------------------------------	---	--------------------	---	---------------------------------

警告

- 雷が鳴出したら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。



注意

- 施工は、専門業者にご依頼ください。また、1年に一度は専門業者に保守・点検をご依頼ください。



- アンテナやアンテナ部品の落下などによって、人や物などに危害や損害を与えることがないように、安全な場所を選んで設置してください。



- 感電防止のため、アンテナは電線(電灯線・高圧線・電話線など)からできるだけ離れた(万一、倒れても電線に触れない)場所に設置してください。



- 雨降りや強風など、天候の悪い日の取付作業は非常に危険ですから、絶対にしないでください。



- アンテナの取付工事を行うときは、落下防止のため、ネットを張ったり、アンテナや取付金具・工具などをひもで固定物に結ぶなど、安全対策をしてから作業してください。



- 高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また、足場も不安定です。滑らないように、充分気をつけて作業してください。



- アンテナの取付けや支線張りなどの作業は、安全確保のため、必ず2人以上で行なってください。



- アンテナ・取付金具・マストなどに異常があったり、ビスやボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか、定期的に点検してください。また、台風や大雪などの後は必ず点検してください。アンテナが破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、アンテナや取付金具などの部品が、破損・落下して、けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。



- 腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具をそのまま使用しないでください。落下して、人や物などに危害や損害を与える原因となることがあります。アンテナや取付金具は、定期的に点検してください。



取扱説明書

特長

高性能

動作利得、前後比、電圧定在波比が優れていますから、あらゆる共同受信システムの受信用に適しています。

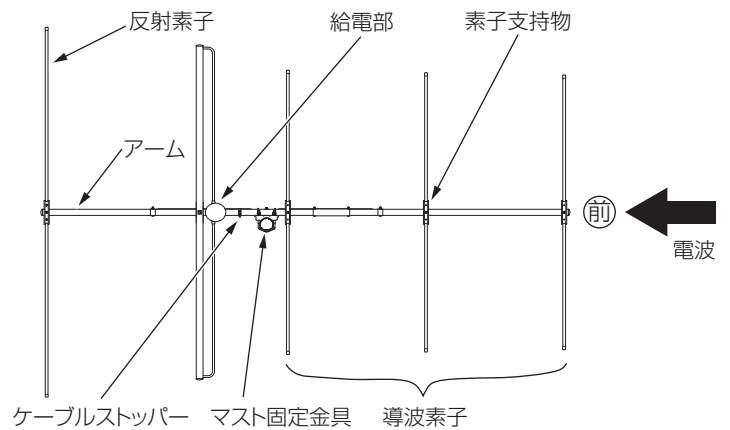
方向がずれない

方向固定用ロックボルトで、アンテナを確実に固定しますから、強風などによる方向ずれがありません。

抜群の耐久力 (FK5AS)

塩害に強い材質と、雪害や鳥害に強い構造ですから、耐久力は抜群です。

各部の名称



規格表

項目	規格
型式 〔 〕はBL型式	FK5A (VS-FMW) FK5AS (VS-FMWS)
素子数	5
チャンネル	FM
周波数	76~95MHz
動作利得	4.5dB以上
電圧定在波比	2.5以下
半値幅	70度以下
前後比	9dB以上
インピーダンス	75Ω(F型端子)
受信偏波	水平偏波
受風面積	0.28m ²
耐風速	45m/s
適合mast径	32~62mm
外観寸法	FK5A : 2490(L) × 1925(W) × 585(H)mm FK5AS : 2490(L) × 1930(W) × 585(H)mm
質量(重量)	FK5A : 約4.7kg FK5AS : 約7.0kg

BL規格表示による

部品規格

Model	素子	素子支持物	アーム	アーム支持物	ビス・ボルト・金具	mast固定金具
FK5A (VS-FMW)	耐食アルミニウム φ12.7×t1mm	ステンレス	耐食アルミニウム φ32×t2mm	耐食アルミニウム φ16×t1mm	ステンレス 軟鋼線材 (溶融亜鉛・ すず合金メッキ) 黄銅 (ニッケルメッキ)	鋼板 (溶融亜鉛・ すず合金メッキ) (溶融亜鉛メッキ) 適合mast径 32~62mm
FK5AS (VS-FMWS)	ステンレス φ12.7×t0.8mm		ステンレス φ32×t1mm	ステンレス φ16×t1mm		

〔 〕はBL型式

付属品

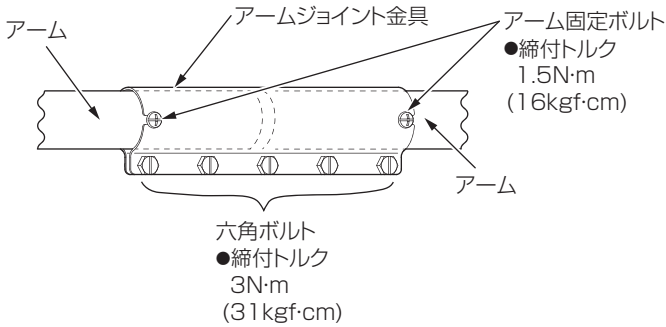
防水キャップ 1個

施工説明書

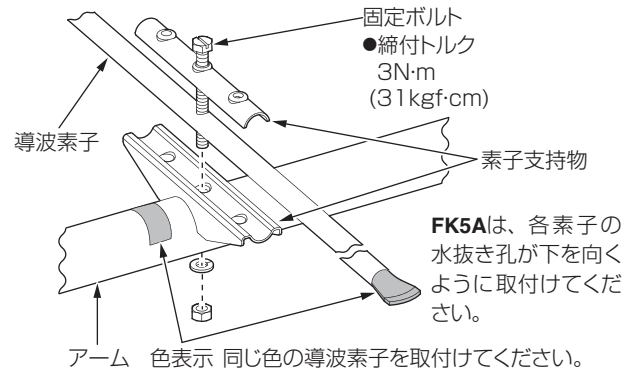
組立方法

すべてのビスとボルトを指定のトルクで締付けてください。

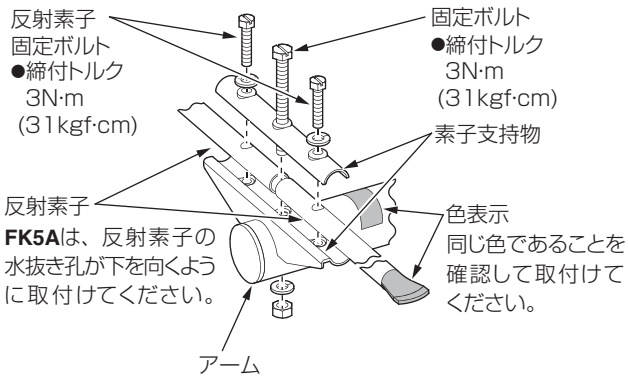
- ① 2本のアームをアームジョイント金具に挿し込み、ボルトをしっかりと締付けてください。



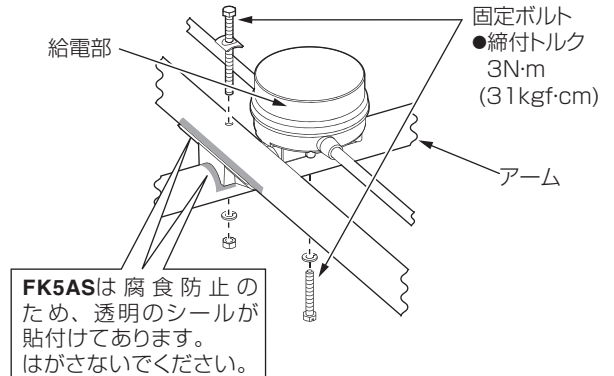
- ② 導波素子を素子支持物で挟み込み、固定ボルトをしっかりと締付けてアームに固定してください。



- ③ 反射素子を素子支持物で挟み込み、反射素子固定ボルトをしっかりと締付けた後、固定ボルトをしっかりと締付けてアームに固定してください。

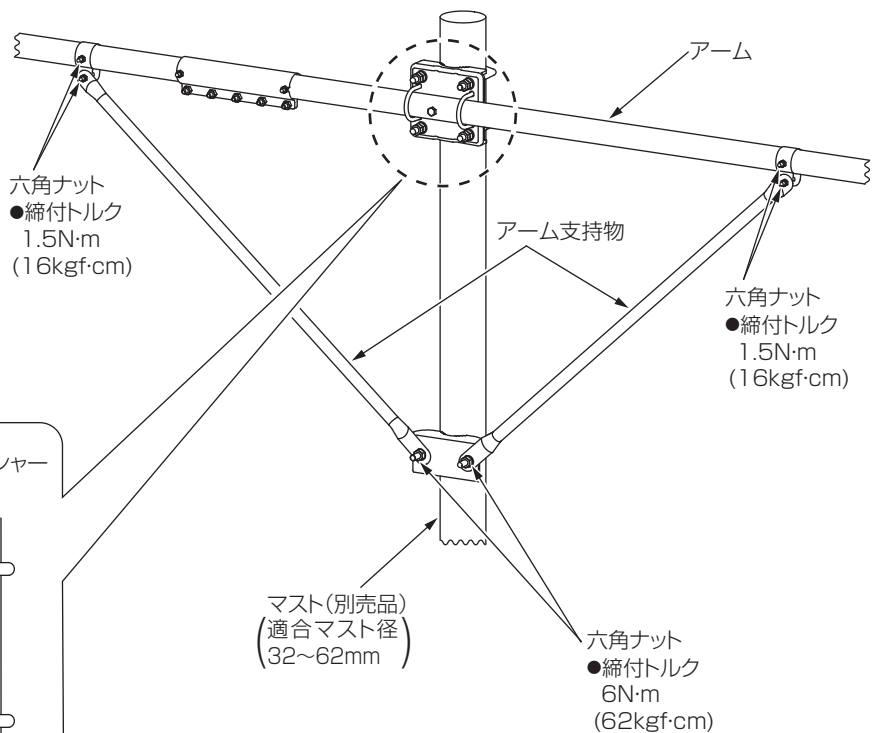
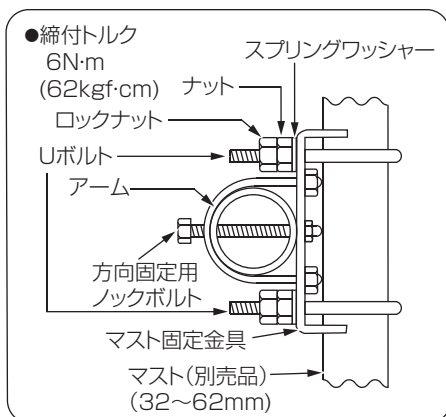


- ④ 給電部をアームに設置し、2本の固定ボルトをしっかりと締付けてアームに固定してください。



マストへの取付方法

- アンテナの方向を変えることができる程度に、Uボルトのナットを仮締めしてください。
- 方向固定用ノックボルトの先端が、わずかにマストに当たる位置までノックボルトを締めてください。
- アンテナの方向調整後、ナット、ロックナットの順に、指定のトルクで均等に締付けてください。
- 各ナットを締付けた後、アンテナが回転しないように、方向固定用ノックボルトを強く締付けてください。
- マスト固定金具を固定した後、アーム支持物の六角ナットすべてを指定のトルクで均等に締付けてください。

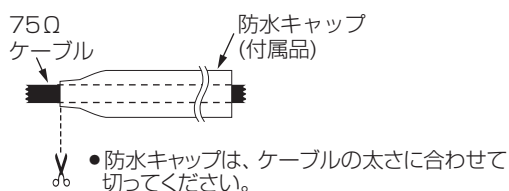


F型コネクタ (C15FP5、C15FP7)の取付方法

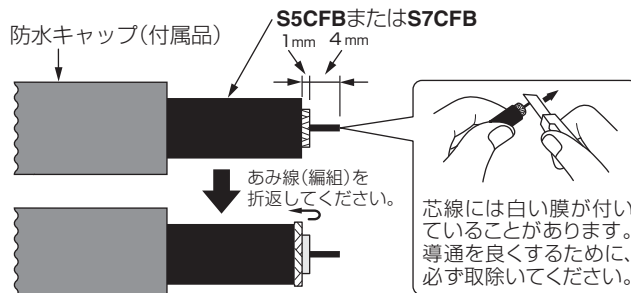
F型コネクタ(C15FP5、C15FP7)は別売です。

- 接触不良やショートを防ぐため、プラグはていねいに取付けてください。
- 75Ωケーブルを加工する前に、付属の防水キャップにケーブルを通してください。

① 75Ωケーブルを付属の防水キャップに通します。

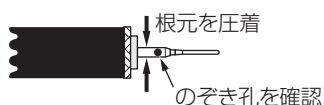


② ケーブルの加工をします。(加工寸法は原寸大です)



③ コンタクトピンを取付けます。

1. コンタクトピンを芯線にはめてください。
2. のぞき孔から芯線が見えることを確認してから、市販の専用圧着工具でコンタクトピンの根元を圧着してください。



コンタクトピンを前後に動かして、しっかりと圧着されていることを確認してください。

コンタクトピンの圧着について

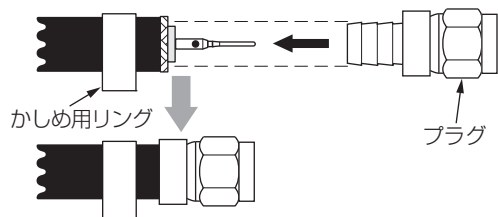
コンタクトピンが、圧着できなかつたり、折れたりしないように、以下の点に注意してください。

- F型コネクタ専用の圧着工具で圧着してください。
- コンタクトピンの根元の外径に適合する圧着工具のコンタクトピン圧着部で圧着してください。

コンタクトピンの根元の外径
C15FP5 : 2mm C15FP7 : 2.6mm

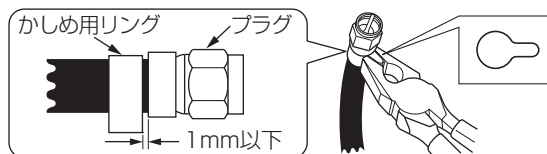
④ プラグを取付けます。

75Ωケーブルにかしめ用リングを通してから、プラグを強く押し込んでください。



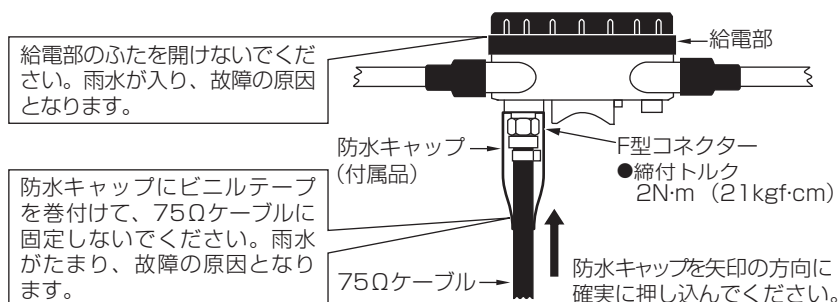
⑤ かしめ用リングをペンチで圧着します。

プラグとかしめ用リングのすき間を1mm以下にして、かしめ用リングをペンチで圧着してください。



給電部への接続方法

- F型コネクタ(防水キャップを通した側)を給電部に接続して、指定のトルクで締付けてください。
- 防水キャップを矢印の方向に確実に押し込んでください。



保証について

無償修理規定

保証期間内に取扱説明書・施工説明書記載事項にしたがった正常な使用状態で故障した場合、当社支店・営業所までお申付けください。

この製品の保証期間は、お引渡しの日から3年間です。

保証期間内でも下記の場合、有償修理となります。

- ① 住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用したときの不具合。
- ② ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- ③ メーカーが定める施工説明書等を逸脱した施工に起因する不具合。
- ④ メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合。
- ⑤ 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化、または、使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の現象。
- ⑥ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- ⑦ ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
- ⑧ 火災・爆発事故・落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異、または、戦争・暴動などの破壊行為による不具合。
- ⑨ 消耗部品の消耗に起因する不具合。
- ⑩ 電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

＝マspro電工＝

本 社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

技術相談  **0570-091119**

ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**
受付時間 9～12時、13～17時（土・日・祝日、当社休業日を除く）

営業部 TEL名古屋(052)802-2244

受付時間 9～17時45分（土・日・祝日、当社休業日を除く）

インターネット www.maspro.co.jp

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。